

令和2年10月14日

日本 NPO 学会
ウェブサイト管理責任者 殿

国立国会図書館関西館長
木藤 淳子
(公印省略)

国立国会図書館インターネット資料収集保存事業における貴機関インターネット
資料の収集等に係る許諾について (依頼)

平素から国立国会図書館の事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、当館では国立国会図書館インターネット資料収集保存事業を実施しています。当事業では、現在のインターネット資料（ウェブサイト等）を収集・保存し、インターネットを通じて一般に公開しており、過去に発信された情報を将来にわたって確認することができます（詳細は、同封のパンフレット「国立国会図書館インターネット資料収集保存事業」を御参照ください）。

つきましては、インターネット資料を収集・保存・提供するために、発信者の許諾が必要であることから、下記について貴機関の御許諾をお願いする次第です。当事業の趣旨を御理解いただき、是非ともインターネット資料の収集・保存・提供につきまして応諾いただきますようお願い申し上げます。

諾否及び条件について別紙「回答書」に必要事項を御記入の上、同封の返信用封筒により御返送くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 当館による収集・保存

- (1) 当館は、貴機関が一般に公開しているインターネット資料を1回又は複数回にわたり収集（複製）する。
- (2) 許諾範囲内のインターネット資料を収集するときは、robots.txt ファイル及び robots メタタグによるロボット排除設定にかかわらず、当該情報を収集する場合がある。
- (3) 当館は、当事業のシステムにおける保存及び提供のため、収集（複製）したインターネット資料について文字コードの変換等技術的に最小限の改変を行う。

2. 当館による提供

- (1) 当館は、収集（複製）したインターネット資料を、インターネットを通じて送信し、国立国会図書館構内情報通信網（LAN）（接続範囲は東京本館、関西館及び国際子ども図書館）を通じて送信し、利用者の求めに応じて紙に印字する。
- (2) 当館が収集（複製）したインターネット資料の著作権は、その資料の本来の著作権者に帰属する。当館がそれを提供するに当たっては、著作権法（昭和45年法律第48号）で認められた行為を除き、著作権者に無断で使用することはできない旨を利用者に周知する。
- (3) 当館が収集（複製）したインターネット資料を提供するに当たっては、その提供するインターネット資料は当館が収集した過去の情報で、最新の情報とは異なる場合がある旨を利用者に周知する。

3. 本件依頼に係る対価

本件依頼に係る対価は無償とする。

4. その他

本件依頼に対する回答書に基づき当館が収集したインターネット資料に、国立国会図書館法（昭和23年法律第5号）第25条の4に定めるオンライン資料が含まれる場合には、当該回答書を同条第2項第1号の申出とみなし、同項に基づき同条に定める提供の義務は発生しないものとする。

問合せ先 〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

国立国会図書館 関西館 電子図書館課 ネットワーク情報第一係

電話：0774-98-1434 担当：浅見、高宮 電子メール：warp@ndl.go.jp

当事業URL：https://warp.da.ndl.go.jp/

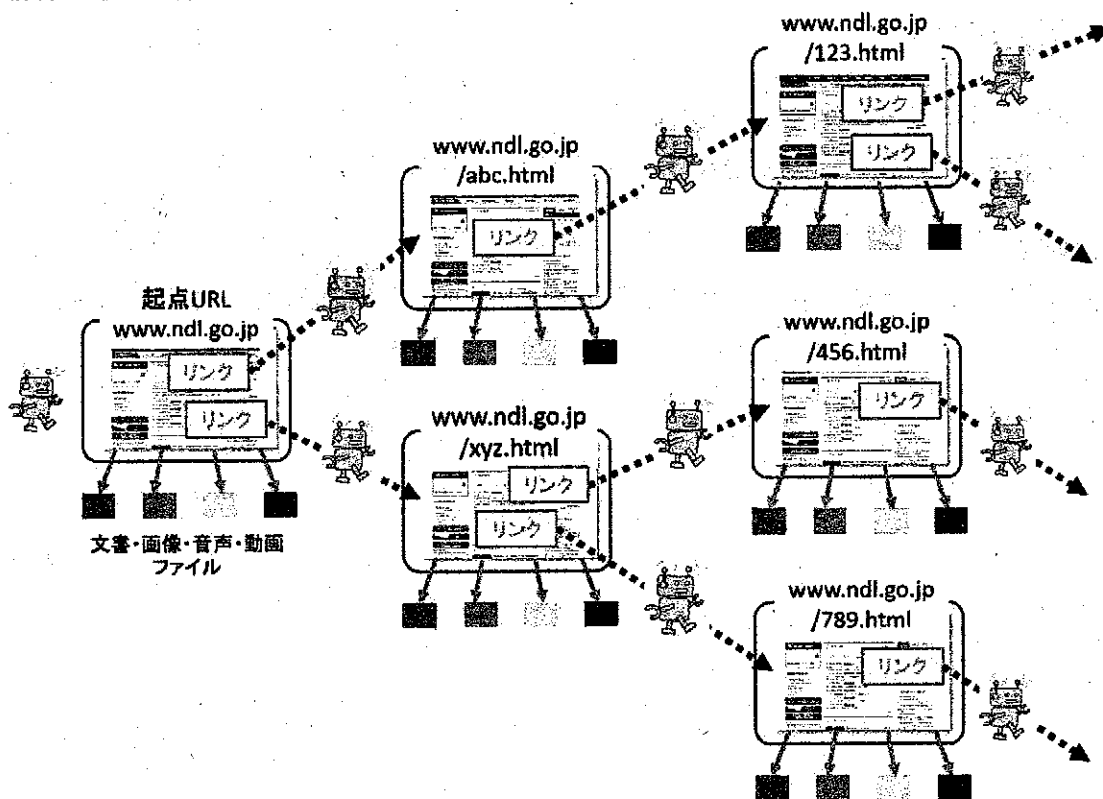
インターネット資料収集保存事業における収集の仕組みについて

1. 収集ロボットによる収集について

収集ロボット（クローラー）と呼ばれる自動プログラムを用いて、ウェブサイトを収集します。

最初にスタート地点のページにアクセスして、そのページ本文及びそこに掲載されている文書、画像、音声、動画等のファイルを収集します。次に、そこからリンクしているページに移行し、同様の動作を繰り返すことで、ウェブサイト全体のデータを収集します。

スタート地点のページは、当館で随時確認を行っておりますので、URLが変更になった場合でもその都度ご連絡いただく必要はございません。



2. ロボット排除設定について

当事業における収集ロボットのUser-agentの名前は「ndl-japan」です。当事業の収集ロボットは、データ収集を制御するロボット排除規約に準拠していますので、収集ロボットを排除する設定がされている場合は、ロボット排除設定の解除をお願いいたします。

なお、ロボット排除設定がされている場合、robots.txtファイル及びrobotsメタタグによるロボット排除設定にかかわらず、事前に連絡をした上で御許諾いただいた範囲内のデータを収集する場合がございます。

3. 収集しないデータについて

①御承諾いただいた範囲内のみ（指定したドメイン内のみ等）を収集しますので、その範囲を超えて外部サイトを収集することはありません。

②御承諾いただいた範囲内についても、部分的に収集から除外することができます。同封の回答書別紙でご指定ください。

③ID・パスワードで特定ユーザに対してのみアクセスを限定している部分や、組織内のネットワークでのみアクセス可能なデータは、収集いたしません。

④CGIプログラム等により動的に生成されるデータは収集できない場合があります。また、ダウンロードと同時に再生されるファイル（ストリーミング配信）は技術的に収集できません。

4. 収集によるサーバ負荷について

ウェブサーバの負荷軽減のため、ダウンロードの間隔を1秒以上あけます。

5. 収集日について

収集開始日は、原則として当館が任意に定めています。収集頻度は、年数回を原則としています。